

---



2017年度  
中間決算の概況と  
通期の業績予想

2017年10月31日



# 目次

---

2017年度中間決算のポイント	.....	2
連結損益計算書	.....	3
連結売上高と利益推移	.....	4
連結貸借対照表	.....	5
連結キャッシュフロー	.....	6
連結セグメント別業績(中間期)	.....	7
連結セグメント別業績推移	.....	8
連結業績予想	.....	9

## 2017年度中間決算のポイント

- 鉄鋼・鉄鋼原料・非鉄金属セグメントの堅調な需要および鋼材・鉄鋼原料価格の上昇などにより前年同期比増収増益。

- ・売上高 4,616億円（前年同期比 +1,036億円、28.9%増）

- ・経常利益 41億円（ // +19億円、88.8%増）

- ・当期純利益 29億円（ // +13億円、87.7%増）

- 自己資本比率は17.6%（前年度末実績 17.6%）

- 配当

中間 45円/株、期末 45円/株予定  
（前年度実績 中間 4.0円/株、期末60円/株）

※ 16年度下期より10株を1株に併合しており、16年度中間期の配当金は併合前の1株に対する金額です。  
また、16年度期末の配当金には創立70周年の記念配当20円/株を含みます。

# 連結損益計算書

(単位:億円)

	16年上期	17年上期	増減額	増減率
売上高 (7/31 公表値)	3,580	4,616 (4,500)	① 1,036	28.9 %
売上総利益	125	149	24	
販売管理費	△106	△113	② △6	
営業利益 (7/31 公表値)	19	36 (33)	18	94.2 %
営業外損益	3	5	③ 2	
経常利益 (7/31 公表値)	22	41 (37)	19	88.8 %
特別損益	△0	0	0	
法人税等	△7	△12	△6	
当期純利益 (7/31 公表値)	15	29 (25)	13	87.7 %
1株当たり当期純利益	171.79 円	322.41 円		

## ①売上高

単体	+ 912
・鉄鋼	+ 209
・鉄鋼原料	+ 572
・非鉄金属	+ 162
・機械・情報	△ 13
・溶材	△ 18
海外子会社	+ 111
(米州+47, 中国+22, アジア+32, 他+10)	
国内子会社	+ 85
連結調整	△ 72
計	+1,036

## ②販売管理費

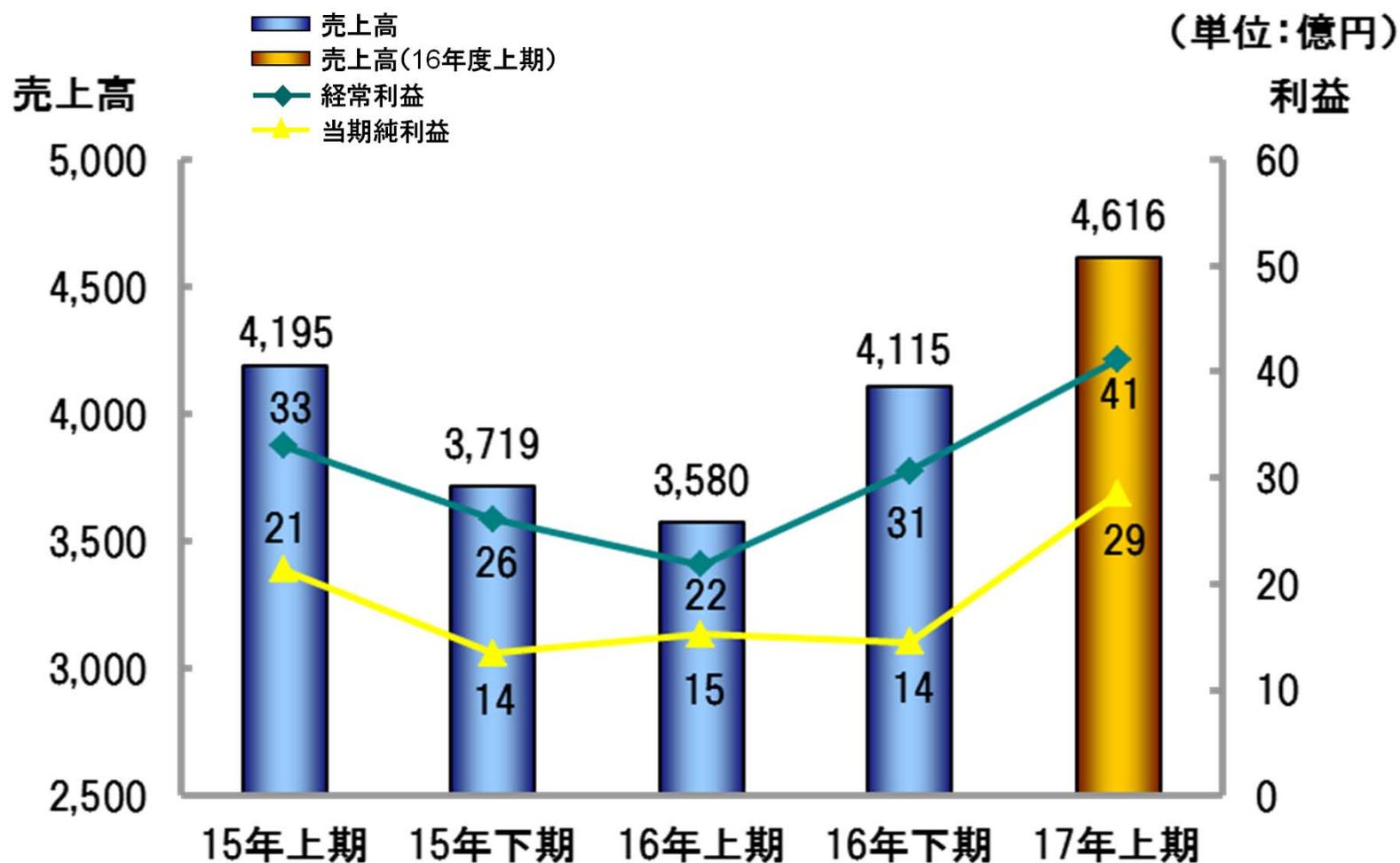
単体の経費増	△5
連結子会社の経費増	△1

## ③営業外損益

受取配当金の増	+ 1 他
---------	-------

※ 16年度下期より10株を1株に併合したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

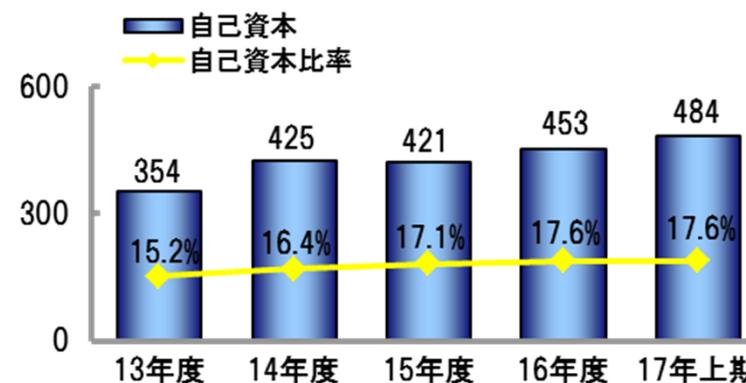
# 連結売上高と利益推移



# 連結貸借対照表

(単位:億円)

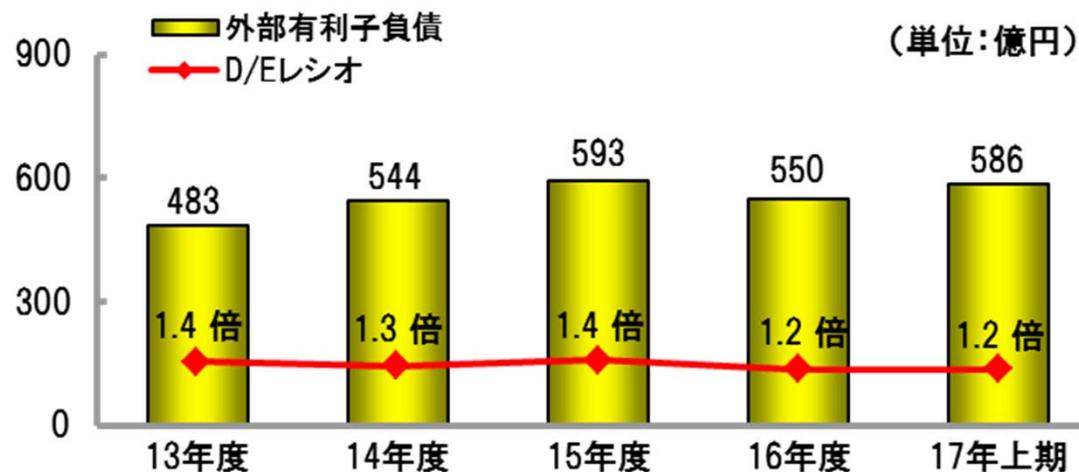
	16年度	17年上期	増減額	増減の概要
流動資産	2,156	2,314	158	売上債権 +172、前払金 △20 他
固定資産	419	439	19	
（有形・無形固定資産	94	95	1	投資有価証券 +20 他
投資その他の資産	325	344	19	
資産合計	2,575	2,752	177	
流動負債	1,819	1,938	119	仕入債務 +103、短期借入金+20 他
固定負債	279	301	22	
負債合計	2,098	2,239	141	
自己資本	453	484	31	利益剰余金 +23、評価・換算差額等 +8
非支配株主持分	24	29	5	
純資産	477	513	36	
外部有利子負債	550	586	36	
自己資本比率	17.6%	17.6%	0.0%	
D/Eレシオ	1.2倍	1.2倍	△0.0倍	



# 連結キャッシュフロー

(単位:億円)

	16年上期	17年上期	増減額
営業活動によるCF	△8	△31	△24
投資活動によるCF	△10	△1	+9
フリーキャッシュフロー	△18	△33	△14
財務活動によるCF	+8	+29	+21
総合キャッシュフロー	△10	△3	+7



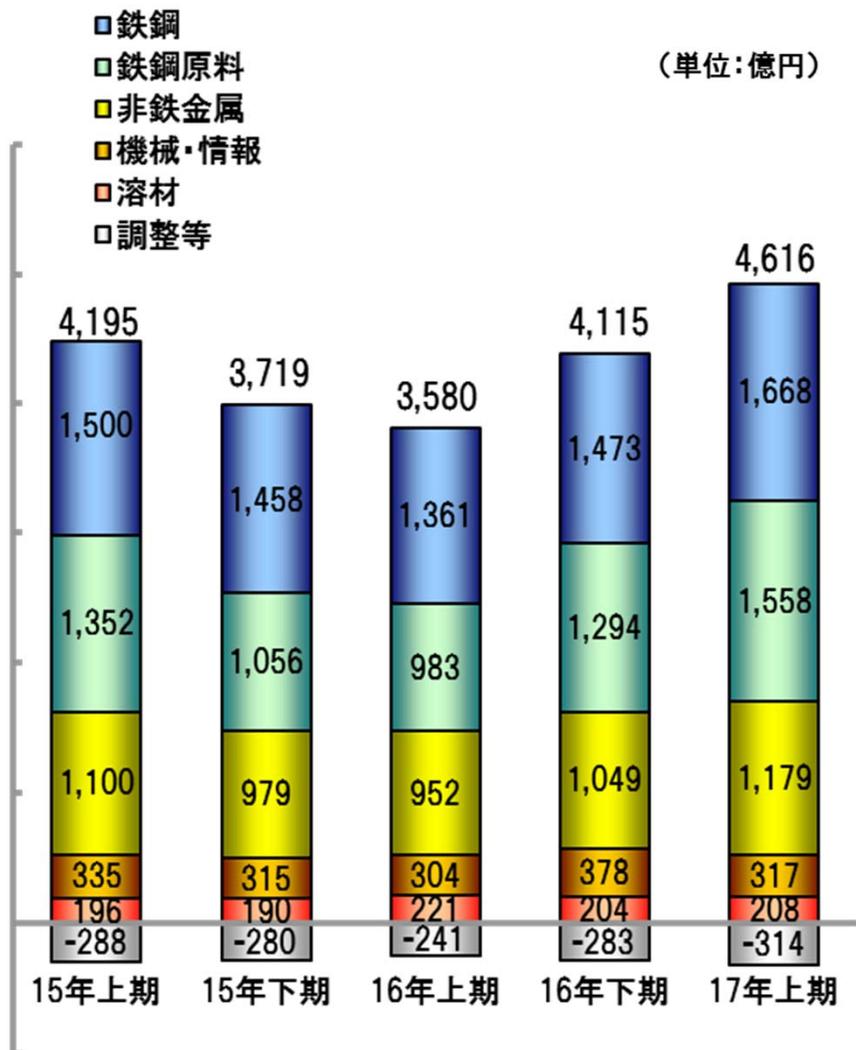
# 連結セグメント別業績(中間期)

(単位:億円)

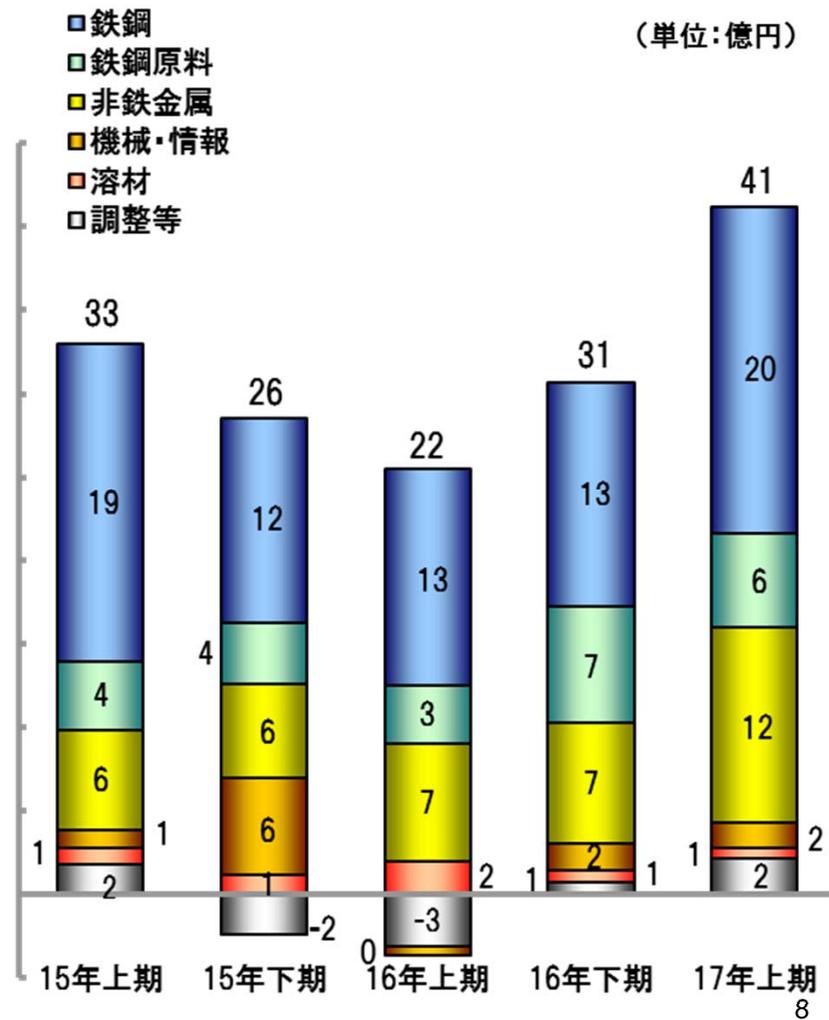
		16年 上期	17年 上期	増減額	増減率	売上高の状況
鉄鋼	売上高	1,361	1,668	307	22.6%	<ul style="list-style-type: none"> <li>●鋼板：取扱量は横ばいで推移したが、堅調な需要に支えられ価格上昇</li> <li>●線材：取扱量は横ばいで推移したが、自動車向け等の価格が上昇</li> <li>◆17年度上期累計取扱量(単体) 113万トン (前年同期比 +4.7万トン 内、国内+7.7万トン、輸出▲3.0万トン)</li> </ul>
	セグメント利益	13	20	7	51.2%	
鉄鋼原料	売上高	983	1,558	575	58.5%	<ul style="list-style-type: none"> <li>●神戸製鋼所向け輸入鉄鋼原料：取扱量増加、価格も上昇</li> <li>●冷鉄源：取扱量増加、価格も上昇</li> <li>●チタン原料：取扱量増加、価格は下落</li> <li>●合金鉄：取扱量増加、価格も上昇</li> </ul>
	セグメント利益	3	6	2	61.4%	
非鉄金属	売上高	952	1,179	227	23.9%	<ul style="list-style-type: none"> <li>●銅製品：空調用銅管、自動車向け端子材用銅板条等の取扱量増加</li> <li>●アルミ製品：自動車用アルミ部材、液晶・半導体製造装置用アルミ部材の取扱量が増加</li> <li>●非鉄原料：銅スクラップ、アルミ地金の取扱量が増加</li> </ul>
	セグメント利益	7	12	5	66.4%	
機械・情報	売上高	304	317	13	4.4%	<ul style="list-style-type: none"> <li>●機械製品：国内向け熱処理炉、汎用圧縮機、産業用電磁ブレーキ等の取扱増加</li> <li>●情報産業関連：電池用フィルム、液晶用電子材料、パソコン用部品等の取扱増加</li> </ul>
	セグメント利益	△0	2	2	—	
溶材	売上高	221	208	△13	△5.9%	<ul style="list-style-type: none"> <li>●溶接材料：建築・建設及び国内流通向けは堅調。化工機、輸出は減少</li> <li>●溶接関連機器：汎用溶接機、鉄骨溶接ロボットシステムの取扱いが堅調に推移、海外造船向け設備案件の取扱いは増加</li> <li>●生産材料：溶剤原料は堅調に推移したが、チタン原料の取扱いは減少</li> </ul>
	セグメント利益	2	1	△1	△71.0%	
調整等	売上高	△241	△314	△74	△30.5%	
	セグメント利益	△3	2	5	△325.9%	
連結	売上高	3,580	4,616	1,036	28.9%	
	経常利益	22	41	19	88.8%	

# 連結セグメント別業績推移

売上高



経常(セグメント)利益



# 連結業績予想

(単位:億円)	16年度	17年度予想(※1)	増減額	増減率
売上高	7,695	8,500	805	10.5 %
営業利益	48	53	5	10.0 %
経常利益	52	58	6	10.5 %
当期純利益	30	37	7	24.6 %
1株当たり当期純利益	335円43銭	417円85銭		
1株当たり配当金	中間4.0円、期末60円(※2)	中間45円、期末45円		
配当性向	29.8 %	21.5 %		

※1: 17年度予想については、4/28公表の業績予想を据え置いております

※2: 2016年10月に株式併合を実施しております

## ◆セグメント別

(単位:億円)	16年度		17年度予想		増減額	
	売上高	経常利益 (セグメント利益)	売上高	経常利益 (セグメント利益)	売上高	経常利益 (セグメント利益)
鉄鋼	2,834	26.4	3,190	29.0	356	2.6
鉄鋼原料	2,277	10.4	2,680	8.5	403	△1.9
非鉄金属	2,001	14.3	2,250	14.0	249	△0.3
機械・情報	682	1.1	720	9.5	38	8.4
溶材	425	2.7	450	3.0	25	0.3
連結	7,695	52.5	8,500	58.0	805	5.5

※ 調整額等の数値は表記していません。

# ご清聴ありがとうございました



神鋼商事は、メーカー商社という独自の視点から  
あなたのビジネスに価値を付加するためのデザインを行います。

**KOBELCO**  
神戸製鋼グループ

**神鋼商事**  
SHINSHO CORPORATION  
<http://www.shinsho.co.jp>

(注)2017年度の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、  
実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。